

めぶきアセアンレポート

MEBUKI ASEAN REPORT

2024年 No.1

CONTENTS

- ◇ 【 ベトナム通信 】 ～中国からの生産移管が進むベトナム～ P. 2
- ◇ 【 アセアントピックス（シンガポール） 】 P. 5
- ◇ 【 アセアン駐在員コラム 】 P. 6
- ◇ 【 アセアン各国ニュース 】 P. 7
- ◇ 【 アセアン・インド休日情報 】 2024年2月～2024年4月 P. 8
- ◇ 【 めぶきFGアジアネットワーク 】 P. 9

常陽銀行シンガポール
駐在員事務所

10 Collier Quay #09-07A
Ocean Financial Centre,
Singapore 049315
TEL:65-6225-6543

足利銀行バンコク
駐在員事務所

689, Bhiraj Tower at EmQuartier,
27th Floor, Room No.2714,Sukhumvit Road,Klongton-nue, Wattana,Bangkok 10110, Thailand
TEL:66-2-261-2852

常陽銀行ハノイ
駐在員事務所

5th Floor, Sun Red River,
23 Phan Chu Trinh Street,
Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam
TEL:84-24-3218-1668

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。



常陽銀行



足利銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

【ベトナム通信】中国からの生産移管が進むベトナム

常陽銀行ハノイ駐在員事務所
鈴木 啓和

はじめに

米中対立など中国における地政学リスクの高まりを背景に、「世界の工場」と言われてきた中国から他国へ生産拠点を移す動きが活発になっていました。そこに新型コロナウイルスの影響も加わり、中国からの生産移管やサプライチェーンの再構築を検討する動きが加速しています。以前から生産移管先の一つとしてベトナムが注目されていましたが、今回は直近の動向も踏まえて、なぜベトナムが注目されているのかについてレポートします。

ベトナムへの投資の状況

ベトナムへの海外直接投資は米中対立以前から増加しており、米中対立が激化した2018年以降も年々増加しています。

2023年のベトナムへの海外直接投資については、中国、台湾、香港からの投資額が前年比で大きく増加しました。中国や台湾からの大型投資案件は、太陽光パネル、自動車関連、AppleなどのサプライヤーによるEMS案件など多岐に渡ります。これらの投資は、中国からの生産移管を目的とするものが多く含まれています。

背景には、米中貿易摩擦により米国向け輸出の競争力が低下したことや、企業が中国でのサプライチェーン一極集中化のリスクを認識したことで、生産委託先や調達先を中国から他国に移したいというニーズが高まったことにあります。

(単位:100万ドル)

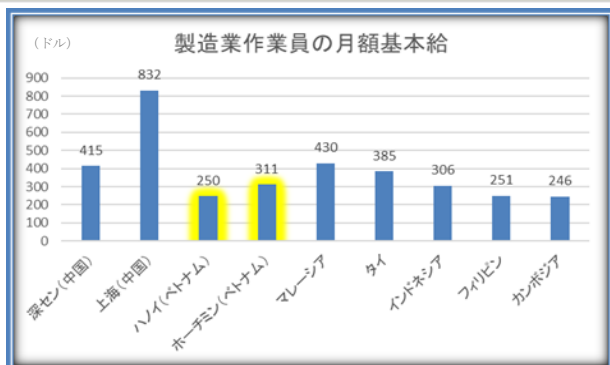
2023年 海外直接投資許可額(国・地域別)		
国・地域	許可額	前年比増加率
シンガポール	4,602	-0.4%
香港	4,552	121.0%
中国	4,311	82.7%
韓国	4,000	1.6%
日本	3,624	-20.5%
台湾	2,597	123.7%
合計(その他を含む)	28,066	24.4%

JETRO「ビジネス短信」より作成

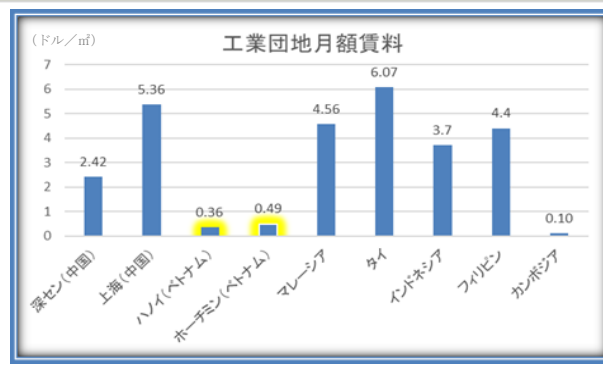
人件費・工業団地賃料

ベトナムが中国に替わる生産拠点として選ばれている理由として、「安価な人件費」と「工業団地賃料の安さ」が挙げられます。

近年ベトナムでは、経済の発展に伴い人件費・工業団地賃料が上昇していますが、アジア他国と比較するとまだ低い水準にあると言えます。企業にとって安価な労働力と工業団地賃料の安さは生産コストを抑えることに繋がり、投資対象国としてベトナムの魅力を高めていると言えます。

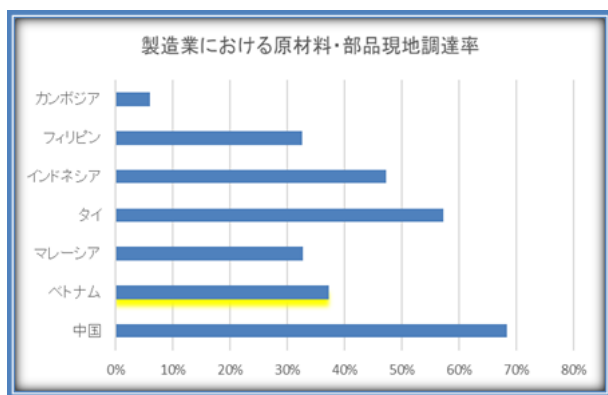


JETRO「2022年度 アジア大洋州・日本投資関連コスト比較調査」
「2023年度 東アジア投資関連コスト比較調査」より作成



JETRO「2022年度 アジア大洋州・日本投資関連コスト比較調査」
「2023年度 東アジア投資関連コスト比較調査」より作成
(注)サンプル数が複数ある国・都市は平均値を記載

地理的要因



JETRO「2022年度 海外進出日系企業実態調査 アジア・オセアニア編」より作成

ベトナムが中国の代替生産拠点として選ばれるもう一つの理由として、「中国からの近さ」が挙げられます。

ベトナムは他のASEAN新興国と同様、製造業における裾野産業が未発達のため、原材料・部品の現地調達率は低く、中国から部材を輸入するケースが多くなります。このため、陸路で中国と隣接しているベトナムは、中国からの輸送コストや時間を抑えられる点で大きな優位性を有しています。

また、ベトナムは南シナ海や太平洋に接しているため、中国だけでなく、ASEAN地域や日本、欧米諸国への海上輸送の点においても他の国に比べて優位となっています。

地政学リスク

最後に、地政学リスクが相対的に低いとされていることが挙げられます。企業にとって米中貿易摩擦や台湾有事などの政治リスク・社会情勢は、当地での事業継続性を判断するにあたり重要な要素となります。ベトナムは共産党による一党体制のもと、政権や社会情勢、治安が安定しています。また、ベトナムの外交政策は「全方位外交」と言われ、中国やロシアとの外交関係を維持しながら、西側諸国とも友好的な関係を続けています。政治リスクや外交上の問題により企業活動が大きく影響されるリスクが低く、事業継続性を見込むことができる点が、ベトナムが生産移管先として選ばれる要因の一つであると言えます。

進出企業インタビュー

A社 業種：電子機器製造業 進出エリア：ベトナム北部
2022年 ベトナム工場開設。ベトナムの他、アジア複数国に海外製造拠点を有する。

①進出のきっかけ

米中貿易摩擦など様々なチャイナリスクが発生したことから、リスク回避を目的に中国工場からの生産移管を行うためベトナムへの進出を決断しました。計画では迅速に中国工場生産品目の多くをベトナム工場へ移管することとしています。

②現状について

様々な問題をクリアしながら徐々に生産品目・生産量を増やすことで生産移管が進んでいます。従業員の多くが勤勉で管理がしやすい点と、自ら考え行動する企業風土が製造移管を順調に進められている要因だと思います。

③ベトナムを進出国として選んだ理由

ベトナムに進出する以前から生産委託先としてベトナムとの関係性があったことから進出国として選びました。委託生産を進めるなかで、ベトナムでの製造や仕入等のノウハウを積み上げ、工場の設立に至りました。

④工場設立当初の苦労

設立当初は調達先や協力工場などの繋がりが少なく、思うように工場運営ができない点に苦労しました。公的機関や地方銀行を含む金融機関に様々な会社を紹介していただき、コミュニケーションを図ることで取引先との繋がりが増えていきました。

⑤ベトナムでの生産におけるメリット

ASEAN諸国のなかで人件費及び物価が比較的安く、労働者の質も高いことがメリットであると思います。また、国民の平均年齢が若く、人口増加が見込めることから今後の消費市場としても有望であると考えています。

⑥ベトナムでの生産における課題

原材料・部品の現地調達に苦労することが多くあります。商社を通して輸入することで調達は可能ですが、現地のみで調達を完結することは難しいと感じています。今後の経済発展と裾野産業の発展に伴い、徐々に改善していくものと考えています。

ベトナム進出を検討するお客さまに向けて

今後、生産移管の目的を含む中国企業や台湾企業など外国企業のベトナムへの進出が続くことで、工場作業員の取り合いや賃金の上昇など、厳しい事業環境になるものと予想されます。

厳しい事業環境のなかで、ベトナムへ進出する際は、現地調査や綿密な事業計画の策定がこれまで以上に重要となります。そこで、ベトナム進出のファーストステップとして、海外拠点設立に先立ち現地企業へ生産委託することにより、事業環境の調査や現地生産ノウハウの蓄積を図ることは有効な手段と言えます。

ここでは、ベトナムで日系企業の進出をサポートしているコンサルティング会社にお聞きした生産委託におけるポイントや留意点をご紹介します。

生産委託のポイント

I. 納期

日系企業がベトナム企業に生産委託する際の一番の悩み事は納期です。日本では契約通りに納品されることが一般的ですが、ベトナム企業へ生産委託をした場合、納期を過ぎてしまうことが多々あります。余裕を持った納期日の設定や進捗を都度確認するなどのフォローを行うことが重要です。

II. コスト

外国企業向けの生産委託に対応している企業は、外国企業とのやり取りが慣れている・実績がある等のメリットがある一方で、委託費用は割高になることが多いです。生産委託を行う目的が「コスト削減」なのか、「サプライチェーン多角化」なのか等、目的を明確にしたうえで、目的とコストを総合的に判断して、委託先を選定することが重要です。

III. 品質管理

品質管理は海外での生産委託の際の課題の一つだと思います。品質管理をしっかりと行うためには、納品前に製品の事前チェックを行うことや委託企業へ自社社員を現地派遣するなど委託元企業が品質管理に積極的に関与する必要があります。



有限会社IMARU レ ヴァン トウ氏

・ハノイにて日系企業の進出サポートを行うコンサルティング会社を経営。

・岐阜県産業経済振興センター：海外アドバイザーとして、日系企業のサポートも行う。

おわりに

「人件費・賃料等のコスト面」、「地理的要因」、「地政学リスク」の観点から、ベトナムは引き続き生産移管やサプライチェーン再構築の候補先として注目されていくと思われます。一方、外国企業の進出が相次ぐことで、競争環境がより一層激しくなることが予想されます。ベトナムへ進出する際には、変化していく事業環境を把握し、綿密な事業計画を策定することが重要です。

めぶきFGでは、ベトナムへ進出を検討するお客さまに対して、業務協力協定を締結しているドンバン工業団地をはじめ各地の工業団地の紹介、視察アテンド、現地調査レポートの提供など、様々な支援サービスを行っています。

また、ベトナムにて生産委託を検討するお客さまには現地企業のロングリストの提供や面談アレンジ（WEB、リアル）なども可能です。ベトナムにて事業展開を検討しているお客さまがいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。

【常陽銀行が業務協力協定を締結している ドンバンⅢ工業団地】



工業団地提供

Don VanⅢ工業団地

所在：ハナム省デュウティエン区ドンバン町

アクセス：ハノイ市中心部までの距離 40km（車で45分）

ノイバイ国際空港までの距離 70km（車で70分）

ハイフォン港までの距離 90km（車で120分）



茨城県のシンガポールにおける取り組み ～現地でのPR活動について～

～はじめに～

常陽銀行は茨城県と研修職員の派遣に関する協定を締結しています。常陽銀行シンガポール駐在員事務所にも茨城県からの出向者が1名派遣されており、当地での展示会への出展をはじめとして、様々な分野でシンガポール人に向けて茨城県の魅力を発信しています。そこで今回は当地での茨城県のPR活動の一部をご紹介します。

東南アジア最大級のアニメフェスでブース出展！

～シンガポール人に茨城県の魅力をPR～



(アニメフェスでの茨城県ブースの様子)

茨城県は11月24日～26日に開催された東南アジア最大級のアニメ博であるAnime Festival Asia Singapore 2023にブースを出展していました。

茨城県ブースでは、茨城県公認Vtuberである“茨ひより”のAIバージョンが登場。こちらのAIには、茨城県の観光について学習させており、来場客には対話を楽しんでもらいながら、茨城県の魅力を発信していました。

年齢についての質問など、NGワードには茨城弁で「その質問はごじゃっぺですよ」と対応するなどユニークな一面もあります。

本イベントは3日間で10万人超の来場者が訪れるなど大変盛況なイベントでした。茨城県ブースにも多くの来場者が訪れ、この対話型AI“茨ひより”には、現地の方々からも大きな関心が寄せられていました
※ごじゃっぺ：否定的な意味で広く使われる茨城弁



茨ひより(茨城県公認Vtuber)

県産品の販路開拓支援

～茨城県産品を現地企業へ紹介～

茨城県は県産品の輸出促進にも力を入れています。農産物をはじめ、加工食品、お酒など様々な県産品を現地で流通させるべく、現地企業へのPRを実施しています。

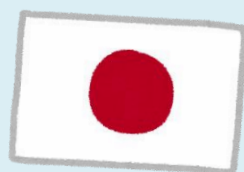
直近のイベントでは、2023年11月よりJAPAN RAIL CAFE内にて、地酒バー茨城県フェア(2024年1月下旬終了)を実施していました。ここでは茨城県産地酒の認知度向上のため、県内8酒蔵計20銘柄のお酒をお手頃価格で試飲でき、たくさんの現地の方々から茨城県産地酒を楽しんでもらいました。

また、2023年度の茨城県のシンガポール向け輸出支援事業“いばらきグローバルビジネス推進事業(県産品販路開拓支援・シンガポール)”については、常陽銀行が受託しており、茨城県と連携しながら県産品のPRを進めています。

本事業の一環で、2023年10月31日～11月2日にかけて商談イベントやテストマーケティングを実施しました。3日間で45件の商談をセッティングし、その場で成約に至るケースもあり、参加した県内事業者にとって、実りのあるイベントになりました。



地酒バー



商談イベント

おわりに

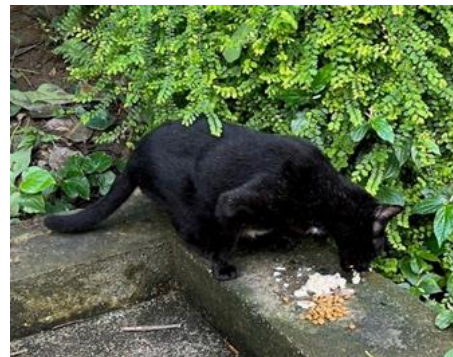
今回は茨城県の現地での取り組みについて、その一部をご紹介させていただきました。このように、茨城県は様々な手法で茨城県のPRを実施しています。めぶきFGでは地方自治体とも連携しながら、地域の活性化に向けて活動しています。海外への進出・販路開拓などご関心がありましたら、お気軽にご相談ください。

【シンガポール】～シンガポール公団住宅HDBの猫事情～

シンガポール人の8割が住んでいる公団住宅HDBでは、34年間猫を自宅で飼うことが出来ませんでした。猫は自主性が強く、自宅の外を自由に歩き回り、公団内での排便、排尿などで近隣住民に迷惑を掛けるというのが理由です。違反した場合は、S\$4,000（44万円 S\$ 1/110円）の罰金が課せられます。しかし、猫がいないわけではありません。HDBの周りには地域猫（野良猫）がおり、近所の住民が水や餌をあげてかわいがっています。先月、公団内猫禁止条例が改定されることが政府より発表されました。条件はありますが、愛猫家たちの願いが叶う日がやってきます。

常陽銀行シンガポール駐在員事務所
現地スタッフ 関 順

【地域猫の写真】



【筆者撮影】



【ベトナム】～公共自転車レンタルサービスの利用が拡大～

【自転車ステーションの様子】



【筆者撮影】

「今週末も、自転車で湖を一周しない？」と最近友人からよく誘われることがあります。2023年8月、ハノイで公共自転車レンタルサービスが開始され、多くの市民が短距離の移動やサイクリングに本サービスを活用しています。自転車ステーションは観光スポットや公園、バス停等の近隣に全79ヶ所設置されており、移動手段として容易に自転車を利用することができます。

自転車を利用するには事前にダウンロードをしたアプリ「TNGo」を使い、自転車に記載の二次元コードを読み取る必要があります。利用料金は通常の自転車は30分当たり5,000ドン（約33円）、電動自転車は1万ドン（約66円）と非常に安価に設定されています。

公共自転車レンタルサービスは現在、ハノイだけでなくダナンやホーチン市などの5都市に展開されています。公共交通手段が少なく大気汚染問題に直面しているベトナムでは、本サービスは公共交通の選択肢を増やし、エコフレンドリーな移動習慣への転換に寄与することが期待されています。

常陽銀行ハノイ駐在員事務所 現地スタッフ グェン ティ トウイ

【タイ】～タイの学生の制服～

タイでは、学生は幼稚園から大学まで制服を着て通学することが義務付けられています。高校生までは学校指定の制服を着用しますが、大学生は少し異なり、大学構内や市内の制服ショップで白いシャツと黒いボトムスなどの既製品の制服を購入します。男性は白の半袖シャツまたは長袖シャツと黒のスラックス、女性は白の半袖シャツにボトムスは黒いスカートです。女性のスカートはプリーツスカートやAラインスカートなどが選べます。既製品の制服を着用していますが、大学の校章バッジや校章ベルトを着用することで、どこの大学の学生かがわかるようになっています。

また、大学の規則は高校までの規則よりも緩く、学生は髪を好きな色に染めることができ、アクセサリーも身に着けることができます。ほとんどの学生は、自分の好きなスタイルで通学しています。皆さんは、タイの大学生のように制服を着用すると、日本の大学生のように自由な服装をすると、どちらのほうがよいと思いますか。

足利銀行バンコク駐在員事務所
現地スタッフ デイロクタムロンクン・ジラチャヤー

【タイ大学生の制服】



【筆者撮影】

〈経済関係NEWS〉

シンガポール



(1/4) 23年の経済成長率1.2%、製造業不振で2年連続鈍化
(1/8) 業況回復見込み、25%と低く=経済団体調査

マレーシア



(1/9) 23年GDP、成長目標達成の見込み=統計局
(1/15) 24年の成長率4.4%、メイバンク予想

タイ



(1/4) 24年GDP伸び率は最大3.9%=TRIS
(1/4) 経済成長率、3.6%に加速も 国内消費とサービスがけん引へ

インドネシア



(1/4) 12月消費者物価2.61%上昇、中銀目標を達成
(1/11) 24年成長率、4.9%予想を据え置き=世銀

フィリピン



(1/4) 製造業PMI、12月は3か月ぶり低水準
(1/11) 世銀、比の24年成長率5.8%に下げ

ベトナム



(1/4) 4Q成長率は6.72%に加速、通年では5%に
(1/11) 24年GDP6.7%と予想、スタンチャート

〈その他NEWS〉

シンガポール



(1/9) 住宅価格上昇、いつかは歯止め=国家開発相
(1/30) ビザ枠の算定給与、政府が引き上げを検討

マレーシア



(1/15) EV工場誘致に政府本腰、半導体輸出も強化
(1/31) 高級品税とサ税引き上げ、自動車業界に打撃

タイ



(1/11) 日本食店数が右肩上がり、23年は5,751店に
(1/11) 年初の外国人客60万人超、中国人が最多

インドネシア



(1/4) 株価は2日に過去最高値、3日は反落
(1/10) EV完成車や部品輸入、輸入税と奢侈税ゼロ

フィリピン



(1/4) 海外からの訪問者、23年545万人に急増
(1/10) 11月失業率3.6%、19年ぶり低水準

ベトナム



(1/12) 23年新車販売25%減、刺激策も需要戻らず
(1/17) 遠隔医療市場、成長予測率22%

アセアン・インド休日情報

2024年2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8 IN VN	9 VN	VN PH 10 IN SG MY
11 JP SG VN	12 VN SG MY	13 VN	14 VN	15	16	17
18	19	20	21	22	23 JP	24 TH
25	26 TH	27	28	29		

2024年3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 MM
3	4	5	6	7	8 CD	9
10	11 IN	12	13	14	15	16
17	18	19	20 JP	21	22	23
24 MM	25 MM ID	26	27 MM	28 PH	29 PH SG IN	30 PH
31						

2024年4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 TH
7	8 TH	9 PH	10 IN SG MY	11 MY IN	12	13 MM TH CD
14 MM TH CD	15 MM TH CD	16 MM TH CD	17 MM	18 VN MM	19 MM	20 MM
21 MM	22	23	24	25	26	27
28	29 JP	30 VN				

※ナショナルホリデーのみ掲載
※祝祭日名省略

出典:ジェトロ各国情報等

- JP 日本
- MY マレーシア
- TH タイ
- SG シンガポール
- PH フィリピン
- VN ベトナム
- IN インドネシア
- MM ミャンマー
- ID インド
- CD カンボジア

めぶき F G アジアネットワーク (1)

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行 (中国)	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行 (中国)	●		
中国信託商業銀行 (台湾)	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行 (タイ)	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行 (タイ)	●		
バンクネガラインドネシア (インドネシア)	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMBニアガ銀行 (インドネシア)		●	
ヴィエティンバンク (ベトナム)	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行 (ベトナム)	●	●	
ベトナム外国投資庁 (ベトナム)	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDOユニバンク (フィリピン)	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 (フィリピン)		●	
インドステイト銀行 (インド)	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス (メキシコ)	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか (メキシコ)	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構 (JETRO)	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構 (JICA)	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行 (JBIC)	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険 (NEXI)	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供

めぶき F G アジアネットワーク (2)

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	10 Collyer Quay, # 09-07A, Ocean Financial Centre, Singapore, 049315 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心1901室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at EmQuartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok 10110, Thailand TEL:+66-2-261-2852

【アジア全域】

- 日本貿易保険、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険によるリスクマネジメント
- 日本通運による物流サポート
- セコム、総合警備保障によるセキュリティコンサルティング
- 沼尻産業、ユーユーワールドによる輸出支援サービス
- アリババによる海外販路開拓サービス
- 国際協力銀行による中堅・中小企業海外事業安定化支援
- ハラル・ジャパン協会によるハラルに関するコンサルティング

【中国】

- 上海駐在員事務所によるサポート
- 香港駐在員事務所によるサポート
- 中国銀行、交通銀行による金融サービス提供

【台湾】

- 中国信託商業銀行による金融サービス提供

【インド】

- インドステイト銀行による金融サービス提供

【インドネシア】

- バンクネガラインドネシア、CIMBニアガ銀行による金融サービス提供

【シンガポール】

- シンガポール駐在員事務所による同国および周辺諸国へのサポート

【ベトナム】

- ハノイ駐在員事務所によるサポート
- ヴィエティンバンク、ベトコム銀行による金融サービス提供
- ベトナム外国投資庁による各種情報提供

【フィリピン】

- BDOユニバンク、メトロポリタン銀行による金融サービス提供

【タイ】

- バンコク駐在員事務所によるサポート
- カシコン銀行、バンコック銀行による金融サービス提供
- ジェイ・ウィル・グループによる進出支援